

島根原子力発電所周辺環境放射線等 調査結果の概要

[平成20年10月～平成21年9月 調査結果]

島根県では、地域住民の皆様の安全確保及び環境の保全を図るため、環境放射線等の調査を行っています。

調査結果を検討・評価したところ、異常は認められませんでした。

■ 雨や雪が降ると、なぜ空間放射線量が増える？

大気中に漂っている天然放射性物質が雨などと一緒に地上に降ってくるからです。ただし、時間とともに消えていき、しばらくすると元の値に戻ります。

■ 放射線量の単位は？

環境中の放射線量を表す場合は「nGy(ナノグレイ)」などを用います。

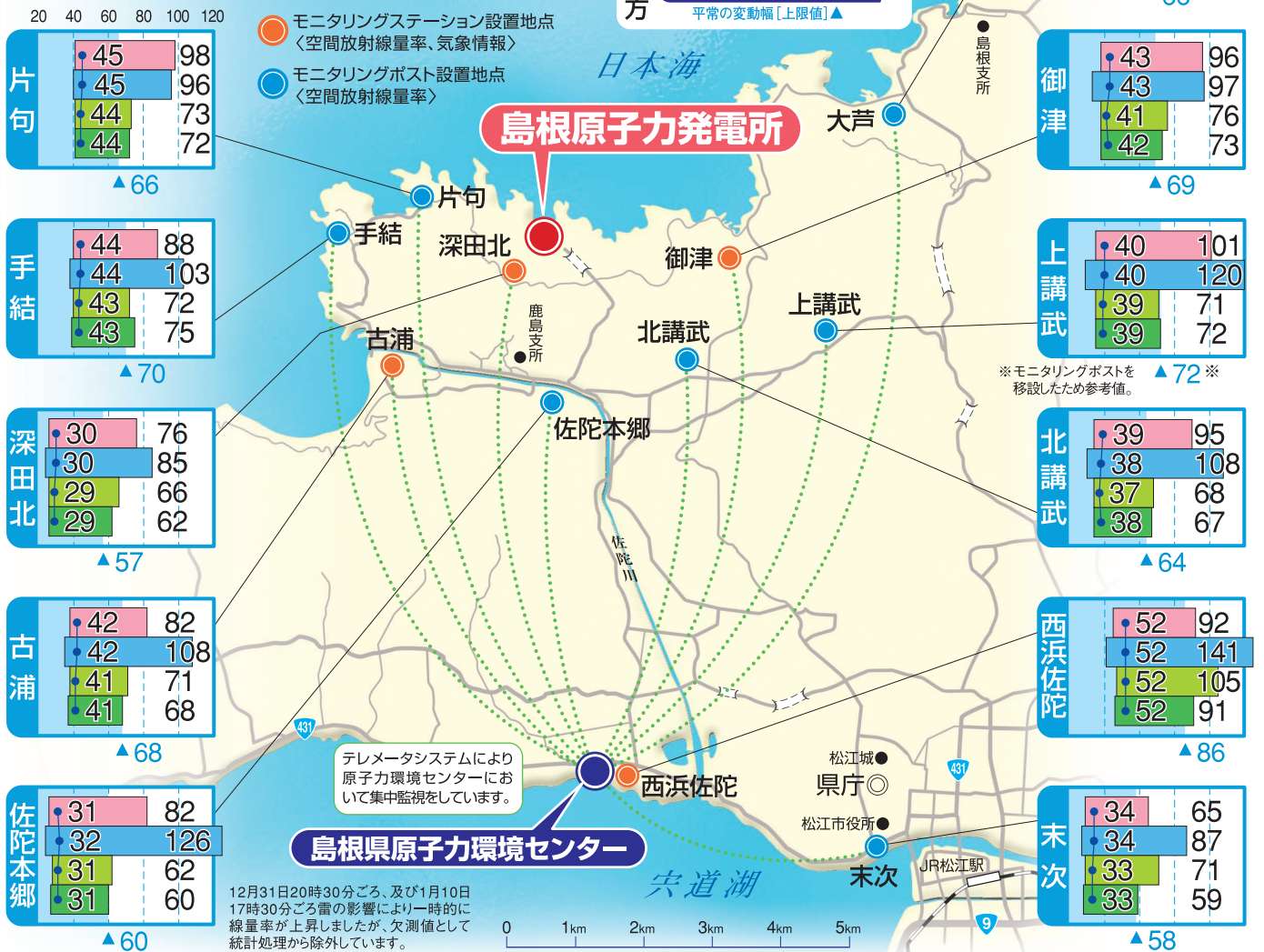
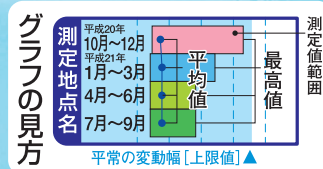
●1ナノグレイ=1000分の1マイクログレイ=100万分の1ミリグレイ=10億分の1グレイ

● 空間放射線線量率 - 測定地点での空間放射線の量 -

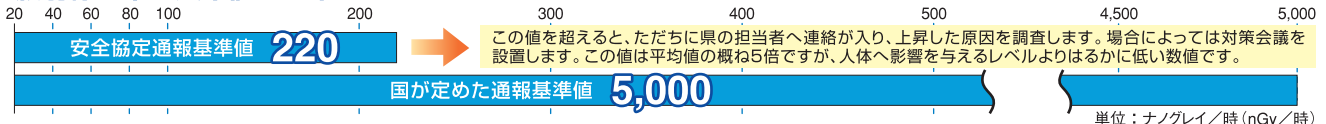
単位：ナノグレイ/時 (nGy/時)
20 40 60 80 100 120

「平常の変動幅」を超える線量率が測定されましたが、いずれも降水等による線量率の増加によるもので、**環境への影響は認められませんでした。**

○平常の変動幅：平成16年4月～同21年3月までの全データを統計処理した範囲



■ 放射線量率の異常値の基準は？



● 空間放射線積算線量 - 発電所周辺16地点で3ヵ月にわたって測定された放射線の合計量 -

いくつかの地点において、平常の変動幅をわずかに超える線量が測定されましたが、その他の地点については、平常の変動幅におさまる線量でした。いずれも**環境への影響は認められませんでした。**

環境試料中の放射能

—農畜産物、海産生物、土壌、水、塵などに含まれる放射能物質の種類と量を測定しています—

H20.10月～H21.9月

一部の試料から過去の大気圏内核実験などによるものと思われる微量の放射能を検出しましたが、島根原子力発電所の影響は認められませんでした。

試料名		測定試料数	γ線放出核種※1 (^{54}Mn ・ ^{59}Fe ・ ^{58}Co ・ ^{60}Co ・ ^{137}Cs) <small>^{131}I 原乳など一部の試料</small>		それ以外の放射性核種 (^3H ・ ^{90}Sr)				単位	
			セシウム以外は検出されていません。		トリチウム ^3H ※2	H19.10～H20.9の測定結果	ストロンチウム90 ^{90}Sr ※2	H19.10～H20.9の測定結果		
			セシウム-137 ^{137}Cs	H19.10～H20.9の測定結果						
浮遊塵		33	ND	ND					$\mu\text{Bq}/\text{m}^3$	
海水		15	1.3～2.4	0.8～2.2	ND	ND～0.78				
陸水	池水	3	ND	ND	ND～0.53	ND			mBq/ℓ	
	水道原水	8	ND	ND	ND～0.58	ND～0.65				
牛乳	原乳	6		ND (^{131}I)						
植物	松葉	3	ND	ND～0.03						
農産物	大根	3	ND	ND						
	キャベツ	2	ND	ND						
	ほうれん草	3	ND	ND～0.03			0.12	0.16		
	精米	2	ND	ND						
	茶	2	ND～0.03	ND～0.04						
海産生物	なまこ	1	ND	ND					Bq/kg (生)	
	かさご	1	0.06	0.11						
	さざえ	肉	7	ND～0.04	ND～0.04					
		内臓	7	ND	ND					
	むらさきがい	7	ND	ND						
	岩のり	1	ND	ND						
	あらめ	5	ND～0.07	ND～0.06						
	ほんだわら類	13	ND～0.08	ND～0.08						
	わかめ	1					0.09	0.08		
陸土	5	0.58～19	ND～27					Bq/kg (風乾物)		
海底土	3	ND	ND							

※1: マンガン-54 (^{54}Mn)、鉄-59 (^{59}Fe)、コバルト-58 (^{58}Co)、コバルト-60 (^{60}Co)、セシウム-137 (^{137}Cs) ヨウ素-131 (^{131}I)

※2: トリチウム、ストロンチウムについては、全ての測定試料ではなく一部の試料について測定しています。

(注) NDは検出下限値未満を示す

温排水調査結果

(平成20年10月～平成21年9月分)

調査結果を検討・評価したところ、**異常は認められませんでした。**

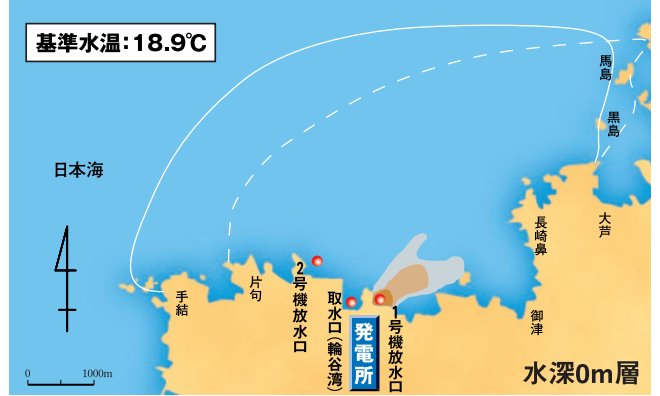
調査は、①沖合定線、②格子状定線、③沿岸定点、④水色の4項目で行っていますが、ここでは格子状定線の調査結果の概要をお知らせします。

基準水温より1℃以上高い水温上昇域
 基準水温より2℃以上高い水温上昇域
 基準水温より3℃以上高い水温上昇域
 ※基準水温:温排水の影響がないと考えられる測定ポイント5地点の平均水温

平成20年度第3-四半期-1回目 平成20年12月1日 9時30分～11時24分



平成20年度第3-四半期-2回目 平成20年12月1日 12時45分～14時31分



平成20年度第4-四半期-1回目 平成21年3月5日 9時30分～11時23分



平成20年度第4-四半期-2回目 平成21年3月5日 12時00分～13時43分



平成21年第1四半期-1回目 平成21年4月17日 9時30分～11時09分



平成21年第1四半期-2回目 平成21年4月17日 12時45分～14時10分



平成21年度第2-四半期-1回目 平成21年9月3日 9時30分～11時38分



平成21年度第2-四半期-2回目 平成21年9月3日 13時30分～15時13分

